

四つのテスト

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急スクエア 6 階

TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174

URL <https://www.takatsukirc.org/>

E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

例会場 高槻阪急スクエア 6 階多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954 年 6 月 15 日

会長 長山正剛 幹事 飯田哲久 クラブ運営委員長 大木城司 会報担当副委員長 堀部直子

No.16 2025 年 11 月 12 日 発行

11 月ロータリー財団月間

第 3425 回 本日 (11/12) の例会

- ◎ ソング・・・四つのテスト
- ◎ 外部卓話 (株) 巧技工務店
代表取締役 木澤 寛宣様
「宮大工とは」
- ◎ 外部卓話 (宗) 野見神社
宮司 福本 章一郎様
「永井神社について」
- ◎ 例会後の行事
指名委員会

第 3426 回 次週 (11/19) の例会

- ◎ ソング・・・日も風も星も
- ◎ RCBB 訪問報告 伊藤 智秋君

先週 (11/5) の例会から

◎ゲスト

計 1 名

米山奨学生 尹 柱炫様

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
49 名	36 名	80.00 %
前々回例会補正後出席率 91.11 %		
但し、Mup 8 名 欠席者 4 名		
出席規定適用免除有資格者 4 名		



◎会長の時間

先週、濱田市長に「日本の高槻へ」をテーマにお話しいただきました。
高槻市が市制を施行したのは、今から 82 年前、昭和 18 年 (1943 年) のことです。

昭和 20 年 (1945 年) の終戦から、市制施行当初 5 万 5 千人だった人口は、今や 34 万人を超えました。大阪と京都に近く、豊かな自然と歴史を併せ持つ「自慢できるまち」へと発展しています。

この成長は、濱田市長をはじめ歴代市長の手腕は勿論、市議の皆さん、市役所の皆さん、そして何より「高槻をよくしたい」という熱い想いを持った、数限りない先達の皆さんのおかげであると心から感謝しています。

私の中でも、今そういった方の顔が思い浮かびます。そして、この会場にいらっしゃる皆様にも、きっとそういった方々の顔が思い浮かんでいるのではないのでしょうか。

「温故知新」。私たち高槻ロータリークラブの創立は 1954 年 (昭和 29 年) 6 月。市制施行から遅れること 11 年後、終戦からはわずか 9 年という、まだ復興の途上にあつた時代でした。そう思うと愕きを禁じ得ません。そして、この 1954 年に、私たち市民にとって極めて大事な、毎日目にしているものが、もう一つ創立されました。それは高槻市営バスであります！

高槻市バスは、昭和 29 年 (1954 年) の創業以来、現在、大阪府下で唯一、市が運営する公共交通機関です。全国的にも 20 から 30 程度しか残っていない、大変貴重な存在です。他市の方から「バスの本数が少なくて困る」という嘆きを聞くと、私たちの市バスが地域インフラを

よいことのために手を取りあおう

フランチェスコ・アレツォ RI 会長

支えている、その存在の大きさを再認識します。

ロータリークラブと市営バス、どちらも 1954 年に生まれ、高槻の発展を支えてきました。市バスが「動く市道」として高槻の物理的な動脈を支えてきたように、私たちロータリークラブは、創立から 70 年を越えて、奉仕の精神という「心の動脈」で、このまちの発展に貢献してきたのではと思います。

高槻の経済人や志を持つ人たちが、毎週一度集まって例会を開き、高槻のこと、世界のこと、様々な課題を話し合う。そうした先達が、公的な機関ではなく、「民」として、高槻の発展を支えてきたと思うと、本当に胸が熱くなります。

この「心の動脈」としての高槻を支える、高槻を繋ぐ私たち高槻ロータリークラブを、次の世代に胸を張って引き継げる強い組織とするためには、会員増強は必須です。

皆様、ぜひお一人おひとりの力で、この「バトン」を握りしめ、より良い高槻の未来を目指して、新たな仲間とともに活動を続けてまいりましょう。

◎指名委員会設置の承認 会長 長山 正剛

・細則第 3 条第 1 節に基づき、次々年度の会長、および次年度の副会長、幹事、会計、9 名の理事の候補者を指名する指名委員会を設置致します。指名委員会は、現会長の私と橋本会長エレクト、遡及する 3 名の会長経験者の内本会員、河合会員、石田会員で構成され、委員長は指名委員会で互選致します。指名委員会設置について異議なければ拍手をもってご承認頂きますようお願い申し上げます。拍手多数により承認とさせていただきます。ありがとうございました。

◎幹事報告

・11 月ロータリーレート 1 ドル：154 円
・「地区チャリティボウリング大会決勝戦」につきまして、11/4(火)にメールまたは FAX にて、出場者募集のお願いをしております。10/25(土)に開催された地区チャリティボウリング大会ですが、当クラブからは 2 チームが出場し、高槻 A チームは第 4 位の結果でした。予選 3 位までが決勝進出と思っており、決勝には進めないと思っておりましたが、参加 121 チーム中、第 6 位という好成績で予選を通過し、決勝戦に進む事になりました。11/15(土)に決勝戦が開催されます。出場者は 4 名ですが、予選に出場した会員の予定が合わず現時点では出場できません。せっかく決勝戦に進むことが出来たので、ご都合の合う方にご出場頂き決勝戦に出場したいと思っております。出場出来る方がおられましたら、事務局か飯田幹事までご連絡いただけますと幸いです。宜しくお願い致します。

◆チャリティボウリング大会決勝戦◆

【日 時】2025 年 11 月 15 日(土)10:00~

【会 場】フタバボウル関大前店
吹田市千里山東 1-7-18

【集 合】9:30

【参加費】・RC、RC 候補者(ゲスト)、ご家族、ご友人
事務局・・・お一人 3,000 円
・ローターアクター(RAC)、米山奨学生、
学友等・・・お一人 2,000 円

【申 込】11/5(水)締切

・11/29(土)の地区大会へ会場参加でご登録の皆様の名札が届いており、本日の例会ポケットへ配布しております。11/29(土)地区大会へ会場参加される皆様は、当日必ず名札をご持参頂きます様宜しくお願い致します。

◎委員会報告

○クラブ組織委員会

中西 美代子

・先週 10/29(水)の二人三脚例会には沢山のゲストの方をご紹介頂き、大変活気のある例会となりました事を感謝申し上げます。ゲストの方への御礼状と入会申込書を水色の封筒に入れて紹介者の皆様へお渡ししております。お手数ですが、ゲストの方の所にお伺い頂きご入会頂くようお願いできればと思います。宜しくお願い致します。
・10/29(水)の炉辺会談ですが、出席者は 12 名で、議題は「二人三脚例会後どうすれば良いか」でした。「クラブ一丸となって半分は入会してほしい」「例会がはじまって以来例会に活気がありにぎやかだった」「会員が一致して側面から協力する」「ロータリーの例会だけでなく家族会や懇親会に呼んではどうか」「鉄は熱いうちに打てということわざの通り御礼状を持って行って頂く」「色々なつながりを大事にして二人三脚例会後のフォローをつなげていく事が大事」との意見を頂きました。次回の炉辺会談は 11/26(水)が秋の親睦会で箕面に行きますので、11/28(金)に開催致します。回覧は来週 11/12(水)の例会にて回させていただきます。宜しくお願い致します。

【日 時】2025 年 11 月 28 日(金)

集合 18:15 開始 18:30~

【場 所】Café Vitamin (カフェ ビタミン)
高槻市紺屋町 6-16 ライトハウスビル 2F

【会 費】懇談会費・二次会費 後日ご連絡

◎浦中会員より

・11/2(日)に安満遺跡青銅祭を無事開催する事が出来ました。本当に素晴らしいお天気で、皆様の温かいご協力があって、沢山の方にお越し頂きました。沢山の子供達の笑顔に包まれて、私も舞台上で歌ったり踊ったりさせていただいて疲れ切ってはおりますが、とても爽快な気持ちで今日を迎える事が出来ました。本当に皆さんありがとうございました。来年「B1 グランプリ」とコラボする事になりました。来年も皆さんにご協力頂ければと思っていますので、温かいご支援宜しくお願い致します。

◎卓話 「コメはどうなるのか？」 上田 浩一

「コメはどうなるのか？」

《なぜ、コメの価格は、こんなに高騰したのか？》

《これから、コメはどうなるのか？》

令和 7 年 11 月
上田 浩一

今までの日本の農業

【米政策の歴史】

▼戦時中…米不足が深刻化

- ・労働力の不足
- ・肥料や生産資材の不足
- ・農地の荒廃

▼(昭和17:1942年)食糧管理制度成立：一元一括管理

- ・食糧管理法を制定
- ・流通するコメを政府が統制

※戦争という非常時・緊急事態時に制定された法律であり、国が全面的に直接管理し、流通経路も

厳格に限定する法律であった。終戦後も廃止されることなくコメの流通に影響を与え続けた。

▼戦後の食糧不足

…40年代後半は、コメの需要1,300万t前後に対して生産量が900～990万tにすぎず、およそ200万tが輸入された。

…アメリカの支援(小売戦時：学校給食にパン)⇒日本人の食生活の欧米化が進行

▼(昭和42:1967年から3年連続1,400万tの大豊作

米の需給は不足基調から過剰基調へ

…食料不足が解消されていく⇒コメの生産が過剰に！

- (農業生産力がアップした理由)
 - ・肥料の投入
 - ・品種改良の進展
 - ・農業機械の導入
 - ・農業の導入

…米を必要以上に作られてしまうと政府は困る

- ・買取価格の方が販売価格より高いので、**食糧会計の赤字が拡大**
- ・食生活が欧米化するにつれて、米の消費量が減少

▼(昭和42:1967年)自主流通米制度の創設・(昭和44:1969年)開始

…国以外に認めていなかった米の売買制度を改めて、政府に売らずに流通させることを一部認めた制度 → 消費者は良食味米志向へ

▼(昭和45:1970年～)生産調整＝減反政策 始まる

…米の生産量を調整(減反政策)

- ・作付面積の削減(奨励金)
- ・米からの転作(奨励金)
- ・新規開田を推進から抑制へ

…政府は、自主流通米と転作転換で米過剰を解決しようとした

▼(昭和47:1972年)消費者米価の自由化(米の小売販売価格は自由)

…70年代前半は宮城県「ササニシキ」、70年代半ばころから新潟県産「コシヒカリ」が高値で取引された

【生産者作付け】

コシヒカリ…70年代、北陸を中心に6～8%
78年頃から80年代初めにかけて全国的に拡大し、86年19.8%、90年28.1%、2005年38.0%をピークに以後漸減
ササニシキ…東北を中心に拡大し、80年代半ばには全作付けの1割を占めたが、冷害に弱く93年の大冷害で壊滅的な被害を受ける
その後…宮城県「ひとめぼれ」、秋田県「あきたこまち」、山形県「はえぬき」、福島県「コシヒカリ」が主力品種に代わっていく
北海道(88年～)「きらら398」、九州(89年～)「ヒノヒカリ」

…自由米業者が米取引に参入…値をつりあげる

…S49年度の需給計画(米の需要量)は政府米560万t、自主流通米240万t(7対3)

→消費地における米の購入の部には、この割合が逆転

▼(昭和60:1985年)米穀店仕入先の複数卸制度の導入

▼(昭和62:1987年)生産者米価と消費者米価の「逆さや」が解消

▼(昭和61:1986～平成6:94)コメ輸入の緩和：ウルグアイ・ラウンド農業合意

…米の関税化を回避するために、ミニマム・アクセス(最低輸入義務)を受け入れ

(MA:2025年77万t)

…農産物の貿易自由化の流れ

▼(平成5:1993年)米の大凶作「平成の米騒動」(作況76)と緊急輸入

…「冷害」が暴風、耐冷性の弱い「ササニシキ」に影響

…買付11億と米価高騰のなかで不正米が急増

…緊急輸入された米(日本で食べられているジャバニカメではなくインディカ米、

経長くハバサ)

結果…コメの貿易自由化、流通の自由化へ

- ・不作などに備えとして「政府備蓄米」の法制化へ

▼(平成7:1995年)食糧法(食糧管理制度)廃止

…95年、自主流通米の市況シェアが集荷量対比79%に

…生産調整は割当制・罰則から選択制、売渡義務は廃止

…政府の米買い入れ(政府米)は簡便に限定

…販売業者は許可制から登録制に変わり、誰でも米の卸・小売が可能となった。これ以降、米穀店が激減する一方でスーパーの小売シェアが拡大していく

結果…米の流通自由化により、銘柄米の生産で競争が激しくなる

…米の流通自由化により、米の価格が低下

…米の価格は市場取引により決まる

▼(平成11:1999年)米の関税化

…米に高い関税をかけることで、日本の米を守る

▼(平成12:2000年～)高級ブランドの銘柄米が登場

…北海道(09年)「ゆめぴりか」、山形県(10年)「つや姫」、新潟県(16年)「新之助」

▼(平成16:2004年)新食糧法：コメの流通がほぼ完全に自由化

…農業者や地域の主体的判断と創意工夫により、消費者重視、市場重視の需要への対応を通じて水田農業経営の安定と発展を目的とした。

→誰でも自由に米を販売したり、流通させたりすることが出来るようになった

▼(平成30:2018年)減反政策廃止

背景…高収益性のブランド米を栽培する農家が増え、業務用の米が不足するようになった

内容…「主食用以外のお米」(＝飼料用米や米粉用米)に生産転換をする農家への補助金を増やす

人口・需要・農業構造の将来見通し

	2020年	2050年
国内人口	1.25億人	1.02億人(▲約2割)
米需要量	702万t	約379万t(▲約5割)
基幹的		
農業従事者数	137万人	36万人(▲約7割)
(農地の守り手は70、80代、10年後の耕作者が定まらない農地は3割) 後継者育成		
農地面積	437万ha	304万ha(▲約3割)

出典：(国内人口)国立社会保障・人口問題研究所「日本の総人口推計(平成29年推計)」

(米需要量)全中経研

(基幹的農業従事者)農林業センサスより全中推計

(農地面積)国土交通省「国土の長期展望」における単耕推計

なぜ、農業が続けられないのか？→相続人はいるが、農業後継者はいない！

【農産物生産のむずかしさ】…自然環境が毎年違う

【農地の利用集積の課題】

1.担い手への農地利用集積を阻害する要因

- 1) 農業所得が不安定
- 2) 農地の価格が不安定
- 3) 農地が分散している
- 4) 集約内に担い手がいない
- 5) 農地の資産保有意識が強い
- 6) 農業経営が農地を手放さない
- 7) 堅固な基礎ができていない
- 8) 不在村地主が増加
- 9) 農地の出し手が少ない
- 10) 出し手が相手を選ばず

2.農地分散のデメリット

…米は作付面積が大きくなれば生産効率が高まる典型的な作物だが、

日本の場合15haを超えるとコストが下がりがづかい

- 1) 圃場境が離れていないと
 - ・機械運搬や移動に時間と人手がかかる
 - ・管理労働(水管理、雑草除草等に時間がかかる)
- 2) 1団地あたりの面積が小さいので
 - ・機械の効率的利用が困難
 - ・効率的な大型機械で作業ができない
 - ・圃場に合わせた機械が複数必要となる
 - ・ラジコンヘリ、直播等の新技術の導入が困難

【農業機械の平均的な価格】

※農林水産省ホームページより

機 種 名	種 別	平均価格(千円)	利用下駄面積(ha)
トラクター	30PS級	3,600	10
	40PS級	5,200	15
田植機	4～5条	1,400	7
	6条	2,400	10
自転式コンバイン	3条	4,000	10
	4条	6,000	15
	5条	9,800	20

<リース・レンタルの活用>

- リース…導入初期負担が軽減される
- リース…リース期間中の全体費用はリース会社の手数料を加わり割高
- レンタル…利用する期間が短ければ、購入するより費用が低減できる
- レンタル…レンタル台数が少ないため希望した期間にレンタルできない可能性
- …レンタル予定期間中に悪天候の場合には再レンタルが必要

【1反(10a=300坪)あたりの収量】

年度	年度平均収量(40kg)	1反(540kg)	1反(540kg)
平成25年度(2013年)	14,341	129,069	(114,728)
平成30年度(2018年)	15,688	141,192	(125,504)
令和3年度(2021年)	12,804	115,236	(102,432)
令和4年度(2022年)	13,844	124,596	(110,752)
令和5年度(2023年)	15,315	137,835	(122,520)
令和6年度(2024年)	24,686	222,174	(197,488)

※調査・調査代・消費税率当額を考慮し、1等米の価格

コメ市場(需要と供給)

5つのコメ市場

①業務用市場…外食産業や中食産業を対象

- ・供給者は大手卸会社(全農等の集荷業者からコメを仕入れ)
- ・需要者は吉野家などの外食産業やおにぎり屋などのコンビニなどの中食業者
- ・契約形態は基本的には年間契約であり、全コメ流通量の約4割を占める

②小売市場…スーパーなどの店頭にある銘柄米

- ・供給者は全国のコメ卸会社やコメ屋で、主に「銘柄米」(新潟県コシヒカリなど)スーパー等に卸している

③加工米市場…みそ・醤油・せんべい等

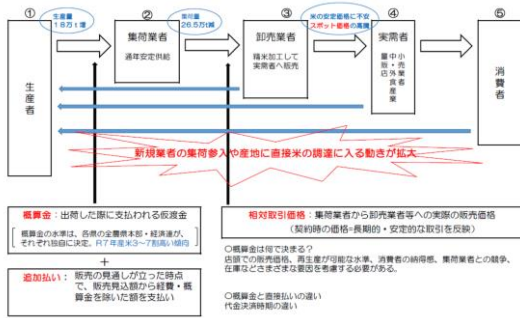
- ・一般的には、業務用米や銘柄米よりは安い価格で取引されており、ミニマムアクセス米の一部が使用されている

④通米市場…需要者は酒蔵、酒蔵は全農などの集荷業者から通米を購入したり、地元の農家から直接購入

⑤備蓄米市場…需要者は酒蔵、酒蔵は全農などの集荷業者から備蓄米を購入したり、地元の農家から直接購入

…見直し(現在の年間需要量が約700万tに減っていることを踏まえ、適正水準の見直しを検討)

コメの一般流通と令和6年度の状況



【概算金】

J A等の集荷業者が生産者の出荷の際に支払う返金金。（県単位で全農本部・経済連が決定）
 生産現場では、J Aが買取価格や概算金を提示しないと、生産者は米がいくらになるか分らず不安に思う。

【相対取引価格】…米の代表的な指標価格（J AやJ A全農などの出荷団体と米取引の間の取引価格）

▼例年→年間を通じた値動きが小さい

▼2024 年度（令和 6 年度米）⇒異帯（各系の集荷業者間での調達競争が過熱）

R6.9→22,700 円（60 %見込 前年同期比 48%高）→R6.10→23,820 円（集荷競争過熱）→
 R6.12→24,665 円 →R7.2→26,485 円 →R7.3→25,676 円（備蓄米流通→一般競争入札）→
 R7.4→27,102 円→5月 27,646 円

5月以降は、諸懸案で 1 万円ほどの備蓄米の放出が始まったものの、27,000 円前後の高水準で横ばいが続いた。（年度が古い備蓄米は 24 年度銘柄米に比べて食味が劣る。銘柄米を
 求める消費者も多いため、不足感は解消しきれず、価格も堅調に推移した）

※参考：《年平相対価格：R5(15,315 円)・R4(13,844 円)・R3(12,804 円)・R2(14,529 円)》

※R7 年度米（R7.9）→36,895 円 前年対比 6 割高（10.22 日本農業新聞）

【スポット取引相場】令和 7 年 10 月 1 日現在（60 %見込）（米穀データバンク）

産 地	品 種 結 核	商 格（東京）	商 格（大阪）
北海道	ななつぼし	34,700~34,800	34,800~34,900
宮城	ひとめぼれ	33,900~34,000	34,200~34,400
秋田	あきたこまち	36,200~36,400	36,600~36,800
茨城	コシヒカリ	33,400~33,600	33,700~33,900
新潟・一般	コシヒカリ	36,600~36,800	36,800~37,000

J A は悪者か？

「コメの価格が高いのは J A のせいかな？」といった声があります。農協がコメを運んで価格をつり上げているとの批判があるが、実際とは懸け離れています。農協はコメを集めることに苦労しており、むしろ足りなくて困っているのが実情です。農協は、農家からコメを集めて安定的に販売しようと努めてきましたが、コメの生産が減少し、全体的に不足感が増したことで価格が上昇。農協以外の業者が農家を訪ね、農協よりも高い価格で直接買い付けれる動きが活発化し激しい集荷競争が起こり、結果、価格が一層押し上げられました。

また、「J A が自らの利益のために概算金を釣り上げている」と言われているが、J A グループは生産者が営農を継続できる農家所得の実現を目指しています。また、必要な数量を確保して消費者に安定してお米を届けることを目指し、集荷業者の動向を踏まえながら各産地で概算金の設定を行っています。

共同販売の役割

農協の共同販売は、生産者からより高く買い取り、消費者にはより安く販売できるという利点があります。

例えば 一般の業者は 70 円で仕入れ、120 円で販売

農協は 80 円で仕入れ、110 円で販売

農協の差益は小さいが、その分生産者の収入は増え、消費者負担は軽減です。

農協を過ぎずに販売する生産者も増え、高く売れる場合もあるが、生産者が個別に販売することで価格交渉力は弱くなり、結果として大手業者に買いたたけられるリスクが高まります。

令和の米騒動

2024 年夏の店頭での品薄に旗を揚げた「令和の米騒動」は、その後の 2025 年度価格の急上昇と流通の混乱を招きました。

5. 過去の政策

・政府は、米の消費が減るのに合わせて生産を抑えてきた（生産調整）



結果、店頭などで品薄感が生じ、R6 年度米の集荷競争や業者間取引の激化につながり、価格が高騰した。

これから農業（コメ）はどうなるのか？（お米の供給を安定させるためには何が必要か？）

＜環境化対策＞ 気候変動が様々な形でコメの生産を脅かしています。23 年は代表的な銘柄であるコシヒカリがとりわけ猛暑の被害を受け、1 等米の割合が各地で低下した。品種改良は食味を高めることを狙い合ってきたが、これからは高耐熱性を高めることがより優先的な課題になります。米価は作付減損とも言えます。

⇒「コシヒカリ」→後時代の銘柄か？

＜消費者の理解：適正価格＞ 「適正価格」のアンケートでは、消費者の立場では 5 kg 当たり「2,000～2,500 円未満」、生産者の立場では 5 kg 当たり「3,500～4,000 円未満」に回答が集まった。
 ※生産者が求める適正価格と、消費者が求める価格にはギャップがあり、両者の折り合いには限界がある。

（農家は、再生産出来る適正価格を！ 物価高に苦しむ消費者は、安さを求めて！）

生産者と消費者の相互理解が必要

＜政策＞ 気候変動の影響で「毎年が異常気象」と言われるようになっています。政府は、米が余ることばかり心配してきましたが、今後大切なのは足りなくなるのを防ぐことです。そのためにもっと米を作るようにすること。しかし、過度な増産は混乱を招く恐れがあるため、市場の需要と供給のバランスを考慮していく必要があります。

また、米価が下がった場合、稲作を維持して米を安定供給できるようにする新たな政策（価格下落時のセーフティネット）を考えることも必要です。

来年（R7.6 末）需給見通しは？

主食用米の需給見通し：農水省 R7.9.18→26 年 6 月末在庫量（R7.10 修正）

25/26 年の主食用米の需給見通し（25 年度米・新作況指数 102 米ふるい目標 1.7 %）

	玄米（万 t）	精米（万 t）
25 年 6 月末の民間在庫量	157	140
25 年度生産量	728~745→748 見込	645~668
政府備蓄米の供給量	24	21
26 年 6 月末までの 1 年間の供給量	908~926	807~829
26 年 6 月末までの 1 年間の需要量	697~711	624~631
26 年 6 月末の民間在庫量	198~229	176~205
26 年 6 月末の民間在庫量（修正値）	215~229	191~205

適正水準は 180 万~200 万 t

過去の在庫量（6 月末）の多い年と相対取引価格との関係（需要と供給）

10 年度米 → 在庫量 216 万 → 相対取引価格 12,711 円
 14 年度米 → 在庫量 220 万 → 相対取引価格 11,967 円
 21 年度米 → 在庫量 218 万 → 相対取引価格 12,804 円

※ 民間在庫量が 210 万 t を超えた年は、産地と卸の相対取引価格が 60 %、1 万円台前半まで低迷



「需要に応じた生産」が必要

繰る米消費（農水省 調査）

米の消費量について、若年層より高齢層で減少に拍車がかかっている傾向

この 20 年間 20 代→1 割程度減少

60 代→3 割近く減少（パンなどの簡便さを求める傾向）

60 代の主食への年間支出額のうち、米の割合は 2000 年では 37%を占めていたものの、24 年では 17%に低下。代わりに、弁当やおにぎり、パン、即席めん、パスタなどの割合が増え、中食・外食消費が増えている傾向。

※米の 1 人当たりの年間消費量＝1962 年（118 kg）・2020 年（50.8 kg）

最後に

みなさん、コメを食べてください！

（国産国産・地産地消）

「私たちの国（地域）で消費する食べ物は、できるだけこの国（地域）で生産する」という考え方

ご清聴ありがとうございました

Research

・ 深層学習による薬物スクリーニングを用いた新規 HDAC 阻害薬の探索

1) 二次元画像認識モデルを用いた新規 HDAC8 阻害薬の探索

2) 三次元化学構造を認識できる新規活性予測器の開発及び
 それを用いた新規 HDAC1 阻害薬の探索

◎ニコニコ箱報告

- ・誕生記念内祝 浜田厚君 (本日はありがとうございました。)
川面君、岸本君、
西本君 (お誕生日お祝いありがとうございます。)
- ・結婚記念内祝 浜田厚君、古賀君
- ・入会記念内祝 古賀君、松田君、光本君、上田君
- ・創業記念内祝 井前君、伊藤君、岸本君、松尾君、
藤松君
- ・11 月度各記念月お祝いの皆様おめでとうございます!!
河合君
- ・本日は卓話を聴いて頂いてありがとうございます。
上田君
- ・11/2 安満遺跡青銅祭を無事に開催する事が出来ました! ありがとうございます。
浦中君

本日の合計 ￥ 90,000-
7/1 よりの累計 ￥ 810,000-

◎R 財団への寄付 (年次)

河合 一人君 ￥10,000- 川面 智義君 ￥ 5,000-
西本恵美子君 ￥10,000- 浦中 郁文君 ￥ 5,000-

本日の合計 ￥ 30,000-
7/1 よりの累計 ￥ 350,000-
一人当たり平均 \$ 50.29

◎R 財団への寄付 (ポリオ)

本日の合計 ￥ 0-
7/1 よりの累計 ￥ 35,000-
一人当たり平均 \$ 5.03

◎R 財団への寄付 (恒久)

本日の合計 ￥ 0-
7/1 よりの累計 ￥ 70,000-
一人当たり平均 \$ 10.06

◎米山奨学会への寄付

芦田 泰弦君 ￥ 5,000- (入会記念、創業記念のお祝いありがとうございます。)

本日の合計 ￥ 5,000-
7/1 よりの累計 ￥ 270,000-
〔 会員より ￥ 150,000- 〕
〔 クラブより ￥ 120,000- 〕
一人当たり平均 ￥ 5,625-

◎青少年育成基金への寄付

井前 憲司君 ￥ 5,000-

本日の合計 ￥ 5,000-
7/1 よりの累計 ￥ 20,000-



◎11/5 卓上花

ガーベラ

……希望・前向き

ユーカリ

……思い出

2025-2026 年 度 例 会 プ ロ グ ラ ム

月	日	内 容	例会後の行事	備 考	月間	担当
11 月	12	外部卓話 ((株)巧技工務店 代表取締役 木澤 寛宣様) ((宗)野見神社 宮司 福本 章一郎様)	指名委員会		ロータリー財団月間	国際奉仕
	19	RCBB 訪問報告(伊藤君)				
	26	定款による休会(祝日を含む週)	秋の親睦会 (於:箕面 音羽山荘)	地区大会(11/29)		
12 月	3	記念月御祝/年次総会/委員会例会	定例理事会		疾病予防と 治療月間	クラブ運営
	10	卓話(浜田厚男君)	被選理事会			
	17	卓話(河合君)	情報集会(講師 井前会員)			
	21	24→21 移動例会(於:山水館)	忘年家族会(於:山水館)			
	31	定款による休会				
1 月	7	高槻 3RC 新年合同例会(ホスト:高槻 RC) 12:30~14:30 (於:ホテルアベストグランデ高槻)			職業奉仕月間	職業奉仕
	14	定款による休会(祝日を含む週)				
	21	記念月御祝/卓話(松下職業奉仕委員長)	定例理事会	ロータリー財団補助金 管理セミナー(1/24)		
	28	移動例会(例会場展示会使用不可) 卓話(芦田国際奉仕委員長)	被選理事会			